

善意のお米でカレーライスを提供

## ふれあい子ども食堂を開催

町社会福祉協議会は7月10日、町福祉センター横の町有住宅で、ふれあい子ども食堂を開催しました。

これは、地域に開かれた子どもと大人の交流の場づくりを目的に、町社協が運営し、地域のボランティアの協力のもと、地域住民から食材の提供を受け、毎月第2土曜日に開催されています。

当日は、匿名で提供のあったお米を使用した限定30食のカレーライスとサラダのセットが子ども100円、大人200円で提供されました。

また、駄菓子屋も同時に開催され、お菓子を選んだり、くじ引きをしたりする子どもたちで、にぎわっていました。



匿名で提供のあった米100kg



おいしそうにカレーを食べる親子

Town topics  
7 / 10



願いが込められた笹が集まりました

さまざまな願いを短冊に込めて

## 成川(中郷)で七夕の笹を受け入れ

成川の中村町内会は7月7日、町商工会青年部の協力のもと、就業改善センター駐車場で七夕飾りの笹を受け入れました。

同町内会では30年以上前から七夕祭りを開催しており、例年は金魚すくいやかき氷などの屋台も実施していましたが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響により中止し、笹の受け入れのみを実施しました。

当日は、午後5時ごろから家族と一緒に笹を持った子どもたちが訪れ、「スポーツが上手になりたい」、「コロナがおさまりますように」、「毎日元気でいたい」などさまざまな願いを込めた短冊が飾られた笹を置いていきました。

Town topics  
7 / 7



対談する西田町長(左)と鈴木英敬知事(右)

Town topics  
7 / 2

新宮紀宝道路など3項目について意見交換

## 知事と町長との1対1対談を実施

県と町は7月2日、庁舎で「知事と市町長との1対1対談」を実施しました。

これは、対等なパートナーシップの関係にある県と市町が、市町固有の地域課題などについて、知事と市町長がオープンな場で議論し、認識を共有し、課題の解決に向け開催しているものです。

対談では、①新宮紀宝道路の早期完成(高規格幹線道路網の整備促進)および鶴殿海岸災害復旧工事、新宮川水系河川整備基本方針の改定、②浅里地区の地滑り対策、③新型コロナウイルスワクチン接種の3項目について意見交換し、地域活性化に向け課題解決のための検討を進めました。

自由に描いて、感性をみがく

## うどの幼稚園でボディペインティング

うどの幼稚園は7月9日、地肌に絵や模様を自由に描くボディペインティングを行いました。

これは、枠にとらわれずに、指先や手を使って自由に絵を描くことで、感性を豊かにはぐくんでもらい、想像力や発想力の向上につなげようと平成23年度から行っているもので、体に害のないボディペイント専用の塗料が用いられています。

園児ら32人は、赤・青・黄・白・緑・水色の塗料から好きな色を選び、はじめは絵の具の感触をおそるおそる指で確かめていましたが、慣れてくると、はしゃぎながら全身をキャンパスにして、お絵描きを楽しんでいました。



01



Town topics  
7 / 9



02



03



07



06

01・03. 体をキャンパスにして楽しくお絵かき。02・06. 僕たちのボディペインティングがカッコイイかな。04. 最後はきれいに体を洗ってプールを楽しみました。05. おそるおそる絵の具を手取る。07. みんなでポーズを決めて記念写真。

地域とのつながりや命の大切さを学ぶ

## 相野谷小・中が「人権・防災学習」を実施

相野谷小学校、中学校は土曜授業があった6月19日、相野谷小中学校運営協議会、大里地区の自主防災組織と町の協力のもと「人権・防災学習」を実施しました。

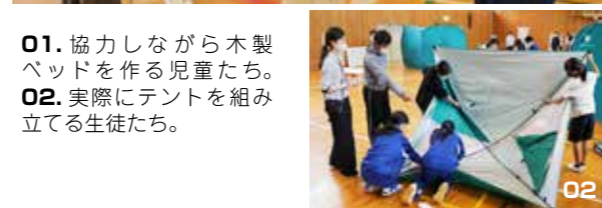
これは、地域とのつながりや命の大切さを実感することを目的に行われ、相野谷中学校全校生徒と相野谷小学校の5、6年生の児童が参加し、地域の方々と新型コロナウイルス感染症に対応した避難所設営訓練に取り組みました。

訓練では、生徒たちが設置方法の実演を見た後、班ごとに指導を受けながら挑戦し、簡易パーティションやテント、木製ベッドを地域の方と協力し合いながら取り組み、災害時の自分たちの役割について理解を深めました。

Town topics  
6 / 19



01



02

01. 協力しながら木製ベッドを作る児童たち。  
02. 実際にテントを組み立てる生徒たち。